

年度初めのご挨拶

春風が心地よく、新しい季節が始まったと思いを巡らせている間に、4月も終わりが近づいて参りました。私は今年度から本校に赴任して参りました安藤咲織（あんどうさおり）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本校は今年度1年生99名（3学級）、2年生144名（4学級）、3年生139名（4学級）、合計382名でスタートしました。子どもたちの元気な声と教職員の明るい笑顔が自慢の学校ですが、これも日頃から保護者の皆様や地域の皆様に本校の教育活動にご理解・ご協力をいただいているからこそ感じております。この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

本校は昭和22年の開校以来、「自ら課題を追求し、主体的に生きる人間性豊かな生徒を育むために、自ら鍛える生徒、求めて学ぶ生徒、互いに認め合う生徒の育成を図る」という教育目標の基、『鍛え・学び・認め合う』をキーワードに教育活動を行って参りました。これから先の予測困難な未来社会を担う子どもたちに、この中学校生活で学んでほしいことは何かと問われたら、その1つに「人を大切にする心（人と人との関わり方）」が挙げられると考えております。様々な困難を乗り越えながら主体的に生きていくためには、人と人との関わりが何よりも大切です。互いを認め合い、感謝の気持ちを持ち続けることで、苦しい時にも必ず自分を支えてくれる人たちに出会えるはずだと、入学式や始業式で子どもたちにも話をしました。

今年度はまだ始まったばかりですが、『挑戦』を合い言葉に、様々なことにチャレンジしようとしている子どもたちがたくさんいます。皆様におかれましては、どうぞこれからも温かく第十中学校を見守っていただきますようお願い申し上げます。

令和7年4月25日

目黒区立第十中学校長 安藤 咲織